

ハイブリッド開催の流れ

演題種別	役割	スライド登録	現地大会開催期間中（10/15-17）	web大会期間中（10/15-10/31予定）
一般演題				
第2-6会場 (第1会場では実施しない) *座長と演者のみウェビナー会場に入室し 録画、事後配信	座長	—	原則として現地参加。リモート参加の場合、演題進行は会場係が代理担当し、質疑応答のみ座長が進行	—
	発表者	現地、リモート参加に関わらず、発表スライドを音声付き動画にして事前登録（必須）	当日発表は音声付動画を使用。リモート参加はセッション時間にはウェビナー会場に入室し、現地参加者は現地で、質疑応答に対応	セッションの終了後、質疑応答の動画をwebアプリでオンデマンド配信
	現地参加者	—	オンデマンドで事前視聴＆質疑応答可。セッション参加者は、発表後に会場で直接質疑応答が可能	オンデマンドで事前視聴。web質問システムから質疑応答可
	リモート参加者	—	オンデマンドで事前視聴＆質疑応答可。オンラインでの発表視聴＆質疑応答は不可	オンデマンドで事前視聴。web質問システムから質疑応答可
特別演題、専門講座、フォーラム等				
第1会場 *ウェビナー会場は使用しない	座長・司会者	—	原則として現地参加。不可の場合は代理	—
	発表者	不測の事態に備えバックアップ用音声付き動画の事前作成（必須）	オンラインでの講演。現地参加不可の場合は、音声付き動画を使用	セッションの終了後、セッション全体の動画をwebアプリでオンデマンド配信
	現地参加者	—	セッション中に会場で直接質問可	オンデマンドで事後視聴。web質問システムから質疑応答は不可
	リモート参加者	—	オンラインでの発表視聴＆質疑応答は不可	オンラインで事後視聴。web質問システムから質疑応答は不可
第2-6会場 *座長・司会と演者のみウェビナー会場に 入室し録画、事後配信	座長・司会者	—	原則として現地参加。不可の場合は代理	—
	発表者	不測の事態に備えバックアップ用音声付き動画の事前作成を推奨。	オンライン（現地またはリモート）で講演。リモート発表者はウェビナー会場に入室し参加	セッションの終了後、セッション全体の動画をwebアプリでオンデマンド配信
	現地参加者	—	セッション中に会場で直接質問可	オンラインで事後視聴。web質問システムから質疑応答は不可
	リモート参加者	—	オンラインでの発表視聴＆質疑応答は不可	オンラインで事後視聴。web質問システムから質疑応答は不可

一般（テーマ）演題については全てMP4形式の音声付き動画データを使用する。

シンポジウムや企画等は、Webex eventsを使用したオンラインでの発表形式とするので必ずしも音声付き動画データの作成は必要ではないが、トラブル時を想定して作成しておくことを推奨する。
音声付き動画データのアップロードは、抄録アプリ普及会のサーバーを利用する。